

# PATENT ABSTRACTS OF JAPAN

(11)Publication number : 06-044265  
 (43)Date of publication of application : 18.02.1994

(51)Int.Cl.

G06F 15/21  
 B42D 15/10  
 G06K 17/00  
 G06K 19/07

(21)Application number : 04-217329  
 (22)Date of filing : 23.07.1992

(71)Applicant : NIPPON AVIONICS CO LTD  
 (72)Inventor : ARIMORI FUKUO

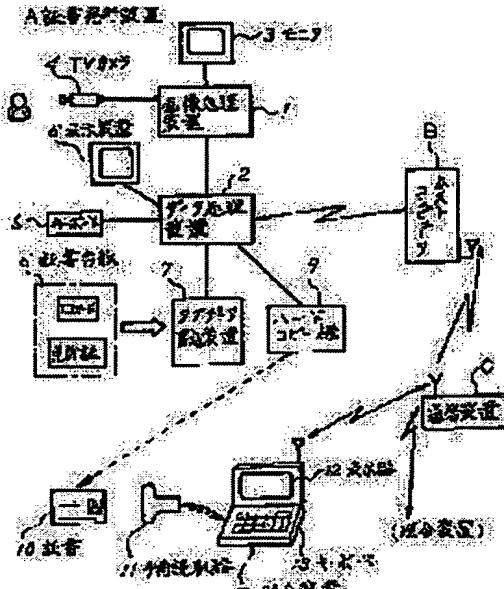
## (54) IDENTIFICATION INFORMATION CONTROL UNIT

### (57)Abstract:

**PURPOSE:** To provide an identification information control unit which issues and collates a certificate.

**CONSTITUTION:** When a person who receives the certificate fills necessary items in an application form, hands it, and stands in front of a camera, a certificate issuing device A issues the certificate 10 which has the certificate items and a face photograph by image processing printed on certificate base paper 6. A transponder is incorporated in the certificate paper base 6 and identification information is written. A host computer B stores identification information consisting of certificate information and image data in relation with the identification information. A collating device D reads the identification information out of the certificate 10 that a user has through manual operation, obtains identification information corresponding to the read identification information from the host computer B through a communication device C, and displays the certificate items and face photograph by image processing.

Consequently, it can be confirmed whether or not the user who has the certificate is the very person, and prevention against the forging of a certificate and its detection are facilitated.



## LEGAL STATUS

[Date of request for examination] 12.03.1999

[Date of sending the examiner's decision of rejection] 24.04.2001

[Kind of final disposal of application other than the examiner's decision of rejection or application converted registration]

[Date of final disposal for application]

[Patent number]

[Date of registration]

[Number of appeal against examiner's decision of rejection]

[Date of requesting appeal against examiner's decision of rejection]

[Date of extinction of right]

Copyright (C); 1998,2003 Japan Patent Office

(19)日本国特許庁 (JP)

(12) 公開特許公報 (A)

(11)特許出願公開番号

特開平6-44265

(43)公開日 平成6年(1994)2月18日

(51)Int.Cl.<sup>5</sup>  
G 0 6 F 15/21  
B 4 2 D 15/10  
G 0 6 K 17/00  
19/07

識別記号 Z 7052-5L  
501 J 9111-2C  
A 7459-5L

8623-5L

F I

技術表示箇所

G 0 6 K 19/00

H

審査請求 未請求 請求項の数1(全4頁)

(21)出願番号 特願平4-217329

(22)出願日 平成4年(1992)7月23日

(71)出願人 000227836

日本アビオニクス株式会社

東京都港区西新橋1丁目15番1号

(72)発明者 有森 福男

東京都港区西新橋1丁目15番1号 日本ア  
ビオニクス株式会社内

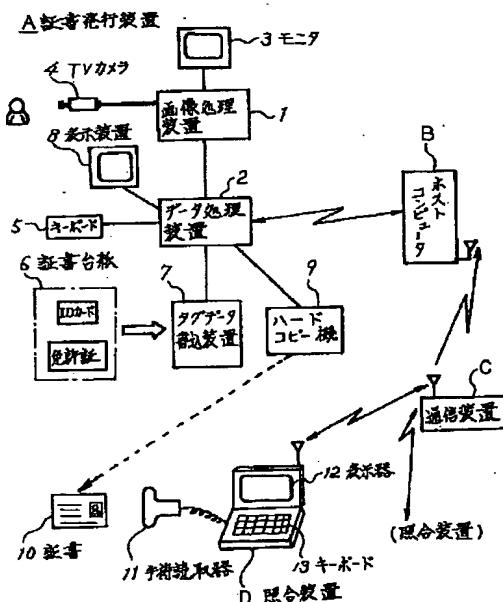
(74)代理人 弁理士 八幡 義博

(54)【発明の名称】 身分証明情報管理装置

(57)【要約】

【目的】 証書の交付及び照合をなし得る身分情報管理装置を提供する。

【構成】 証書発行装置Aでは、証書の交付を受ける者が単に届け出用紙に必要事項を記入して提出しカメラの前に位置すると、証明事項と画像処理による顔写真とが証書台紙6に印刷等された証書10が発行される。証書台紙6にはトランスポンダが組み込まれており、識別情報が書き込まれている。ホストコンピュータBには、証明情報と画像データとで構成される身分証明情報が識別情報と関連付けて蓄積される。照合装置Dでは、証書所持者が提示した証書10から識別情報を手操作により読み取り、読み取った識別情報に対応した身分証明情報を通信装置Cを介してホストコンピュータBから取得し、証明事項と画像処理による顔写真を表示する。これにより、証書所持者が正しく本人であるのかの確認ができ、証書の偽造防止とその発見を容易にし得る。



(2)

特開平6-44265

1

## 【特許請求の範囲】

【請求項1】 身分証明情報を形成し証書を発行する証書発行装置と； 前記形成した身分証明情報を蓄積するホストコンピュータと； 前記ホストコンピュータと有線または無線の伝送路を介して接続される1または2以上の通信装置と； 前記通信装置に無線接続される可搬型の照合装置と； で構成され、前記証書発行装置は、撮像した人物の顔の画像データを形成する手段と； 前記撮像した人物に関する証明事項を入力する手段と； トランスポンダが組み込まれる証書台紙と； 前記証明事項の内番号や記号等の識別情報を前記トランスポンダに書き込む手段と； 前記画像データと前記証明事項とで構成される身分証明情報を所定のフォーマットに編集し、前記証書台紙へのハードコピー処理及び前記ホストコンピュータへの送信処理をする手段と； を備え、前記照合装置は、前記身分証明情報がハードコピーされた証書台紙の前記トランスポンダに電磁波を送り前記識別情報を無線送信させて読み取ることを手操作により行う手段と； 前記読み取った識別情報に対応した身分証明情報を前記通信装置を介して前記ホストコンピュータから取得する手段と； 前記取得した身分証明情報を表示する手段と； を備えることを特徴とする身分証明情報管理装置。

## 【発明の詳細な説明】

## 【0001】

【産業上の利用分野】 本発明は、運転免許証やIDカード等の証書の発行及び照合を行う身分証明情報管理装置に関する。

## 【0002】

【従来の技術】 周知のように、身分を証明するのに用いる証書には、運転免許証やIDカード、パスポート等種々あるが、例えば運転免許証では、交付を受ける場合は届け出用紙に必要事項をタイプ印刷し、それに本人の顔写真を貼付して提出して行い、検問等での確認照合は運転免許証の顔写真とその免許証所持者の顔とを比較して本人確認を行っている。

## 【0003】

【発明が解決しようとする課題】 上述した従来の方法では、本人が必ず写真を撮って提出する必要があり、交付を受ける手続きが繁雑である。また、本人との照合では写真の顔との比較をするだけであるので、写真を貼り換えて作った偽造品に対してはそれを直ちに看破するのは困難である、等の問題がある。

【0004】 本発明の目的は、交付を受けるに際して本人がする手続きを簡素化すると共に、偽造防止を可能にする照合をなし得る身分証明情報管理装置を提供することにある。

## 【0005】

【課題を解決するための手段】 前記目的を達成するために、本発明の身分証明情報管理装置は次の如き構成を有

10

20

30

40

50

2

する。即ち、本発明の身分証明情報管理装置は、身分証明情報を形成し証書を発行する証書発行装置と； 前記形成した身分証明情報を蓄積するホストコンピュータと； 前記ホストコンピュータと有線または無線の伝送路を介して接続される1または2以上の通信装置と； 前記通信装置に無線接続される可搬型の照合装置と； で構成され、前記証書発行装置は、撮像した人物の顔の画像データを形成する手段と； 前記撮像した人物に関する証明事項を入力する手段と； トランスポンダが組み込まれる証書台紙と； 前記証明事項の内番号や記号等の識別情報を前記トランスポンダに書き込む手段と；

前記画像データと前記証明事項とで構成される身分証明情報を所定のフォーマットに編集し、前記証書台紙へのハードコピー処理及び前記ホストコンピュータへの送信処理をする手段と； を備え、前記照合装置は、前記身分証明情報がハードコピーされた証書台紙の前記トランスポンダに電磁波を送り前記識別情報を無線送信させて読み取ることを手操作により行う手段と； 前記読み取った識別情報に対応した身分証明情報を前記通信装置を介して前記ホストコンピュータから取得する手段と；

前記取得した身分証明情報を表示する手段と； を備えることを特徴とするものである。

## 【0006】

【作用】 次に、前記の如く構成される身分証明情報管理装置の作用を説明する。本発明では、証書の交付を受ける場合は、その者が、単に届け出用紙に必要事項を記入して提出しカメラの前に位置するだけで良い。即ち、係員のキー操作により届け出用紙に記載された証明事項が入力され、係員のカメラ操作に応じてその者の顔の画像データが形成され、これにより証明事項と画像データとで構成される身分証明情報を所定のフォーマットに編集され、トランスポンダが組み込まれた証書台紙にハードコピーされる。つまり、証書が発行される。交付を受ける者が自己の顔写真を提出する必要がなくなり、手続きの簡素化が図れる。

【0007】 なお、トランスポンダには証明事項の内番号や記号等の識別情報を書き込まっている。ここで、周知のように、トランスポンダは、例えば直径が2mm程度で長さが30mm程度のガラス管内に、読み書き可能なメモリや充放電回路、無線送受信部等を封入したもので、外部からの電磁波を受けて充電し、その後の自己放電時にメモリ内容を無線送信する装置である。

【0008】 また、確認照合は次のようにして行える。即ち、上述のようにして形成された身分証明情報はホストコンピュータへ送信され、蓄積されるが、例えば検問等において、証書所持者が提示した証書から識別情報を手操作により読み取り、読み取った識別情報に対応した身分証明情報を通信装置を介して前記ホストコンピュータから取得し、それを表示し、表示内容と証書所持者が提示した証書の内容の一一致不一致を比較確認する。この

とき、証書交付時に撮像した顔写真も表示されるので、顔写真を貼り換えた偽造品は直ちに看破できることとなり、偽造防止に役立つ。

## 【0009】

【実施例】以下、本発明の実施例を図面を参照して説明する。図1は、本発明の一実施例に係る身分証明情報管理装置を示す。この身分証明情報管理装置は、基本的には、証書発行装置Aと、ホストコンピュータBと、通信装置Cと、照合装置Dとで構成される。

【0010】証書発行装置Aは、画像処理装置1とデータ処理装置2を中心に構成される。証書の交付を受ける者は、所定事項を記載した届け出用紙を提出するが、その者の顔をモニタ3で確認しながらTVカメラ4で撮像する。画像処理装置1は、TVカメラ4からの撮像信号を画像処理してその者の顔の画像データを形成し、データ処理装置2に与える。

【0011】届け出用紙に記載された証明事項はキーボード5からデータ処理装置2にキー入力される。また、証書台紙6は、IDカード用、免許証用、パスポート用等用途に応じて形成されるが、トランスポンダがタグとして組み込まれている。この所定の証書台紙6がタグデータ書込装置7にセットされる。

【0012】データ処理装置2は、キー入力された証明事項と画像処理装置1からの画像データとで構成される身分証明情報を所定のフォーマットに編集し、それを表示装置8に表示して係員の確認に供し、確認が取れるとタグデータ書込装置7に対し証明事項の内番号や記号等の識別情報を書込指令と共に与える。これにより、証書台紙6のトランスポンダに所要の識別情報が書き込まれる。

【0013】データ処理装置2は、次に、タグデータ書込装置7からの書込終了信号を受けて、ハードコピー機9に証書台紙6がセットされたことを確認すると、ハードコピー機9を制御して証書台紙6に身分証明情報を印刷等させる。つまり、証明事項と画像処理による顔写真とが表示された所定の証書10が発行される。

【0014】また、データ処理装置2は、通信回線を介して接続されるホストコンピュータBに対し以上のようにして形成した身分証明情報を逐一送信する。ホストコンピュータBでは、各身分証明情報を対応する識別情報と関連付けて蓄積する。

【0015】通信装置Cは、有線または無線の伝送路を介してホストコンピュータBと接続され、1または必要に応じて2以上設けられる。そして、この通信装置Cには、可搬型の照合装置Dが無線接続される。

【0016】つまり、通信装置Cは、移動通信システムでの基地局に相当し、照合装置Dは、その無線ゾーン内で移動する移動体に相当する。

【0017】照合装置Dでは、手持読取器11により証書10に組み込まれているトランスポンダに電磁波を送

り識別情報を無線受信して読み取り、それを表示器12に表示させ、その表示を見ながらキーボード13を操作して識別情報を通信装置Cへ無線送信する。

【0018】通信装置Cは無線受信した識別情報をホストコンピュータBへ伝達する。ホストコンピュータBは送られて来た識別情報に対応する身分証明情報を検索し、得られた身分証明情報を該当通信装置Cを伝達する。この通信装置Cは該当照合装置Dへ身分証明情報を無線送信する。

【0019】そして、該当照合装置Dでは、無線受信した身分証明情報を表示器12に表示する。表示器12には、証書10と同様に、証明事項と画像処理による顔写真とが表示されるので、提示された証書10の内容と表示器12の表示内容とを比較すれば、証書10の所持者が正しく本人であるかの照合を正確かつ容易に行える。

## 【0020】

【発明の効果】以上説明したように、本発明の身分証明情報管理装置によれば、証書の交付を受ける者が、単に届け出用紙に必要事項を記入して提出しカメラの前に位置するだけで、証明事項と画像処理による顔写真が表示された所定の証書を発行できるようにしたので、証書の交付を受ける者は本人の顔写真を提出する必要がなく、証書の交付を受ける手続きの簡素化が図れる。

【0021】また、同時に証書台紙に組み込んだトランスポンダに書き込んだ識別情報と関連付けて身分証明情報(証明事項と画像データ)を蓄積しておき、照合時に証書所持者が提示した証書のトランスポンダから識別情報を読み取りそれに基づきその蓄積した身分証明情報を取り出して証明事項と画像処理による顔写真を表示させ得るようにしたので、証書所持者の本人確認を正確に行うことができ、免許証やパスポート等の証書の偽造防止とその発見を容易に行うことができる効果がある。

## 【図面の簡単な説明】

【図1】本発明の一実施例に係る身分証明情報管理装置の構成ブロック図である。

## 【符号の説明】

1	画像処理装置
2	データ処理装置
3	モニタ
4	TVカメラ
5	キーボード
6	証書台紙
7	タグデータ書込装置
8	表示装置
9	ハードコピー機
10	証書
11	手持読取器
12	表示器
13	キーボード
50	A 証書発行装置

(4)

特開平6-44265

5

6

## B ホストコンピュータ

## C 通信装置

## D 照合装置

〔图1〕

